

# SILS Navi Course Registration Manual for SP1

～ S I L S で の 学 習 生 活 を 効 率 よ く 楽 し む た め に ～

- \* 一年次の1セメスターの履修単位数は17単位が目安。最大履修単位数は21単位だが、必修科目をしっかり取っておけば、15~17単位を目安でも大丈夫。自分に合わせて単位数を調整しよう。
- \* 一年の前期のGPA\*は留学センターの派遣先大学選考に加味されるため、好成績を目指そう。\* (GPAとは、単位当たりの成績の平均のこと。詳しくは学部要項でチェック)
- \* よって、バランスよく授業をとろう。フル単 (21 単位) で難しい授業だけとったりすると、危険! かとって、楽に単位が来る授業だけとって、自分のためにならないし、後々つらい。
- \* 単位は落としちゃいけない。留学選考で見られるGPAがガタ落ちする。(Fが0点としてカウントされる。) 特に必修授業は落とすと再履がめんどい。Fがカウントされないのは、学部のSILS Academic Achievement Average (AAA)方式なので、間違えないようにしよう。
- \* 国教に授業は7つのクラスター (専門) がある。初めはひとつの分野に偏らずに授業をとろう。それから、自分の専門になる分野を見つけていこう。3つの違うクラスターから取るのを忘れないようにしよう。
- \* 複数の先生がいる授業 (入門科目等) はまとまりがないし先生によって授業の雰囲気が変わるが、一年生にとってはいろんな先生の授業を受けられるよい機会であり、相性のいい先生を見つけることで次のセメスターの科目登録に役立つこともある。
- \* 国教以外の授業も利用しよう! オープン科目は大人数、テーマカレッジは少人数で行われることが割と多い。様々な分野を他学部生と日本語で受けられる利点がある。
- \* 国教に特有のAdd-drop期間を有効活用しよう! (オープン・語学・入門統計学には適用されない)
- \* 科目登録はSyllabusを熟読した上で、SILSのホームページで先生のプロフィールを見てみよう。授業のページに進み、office hourをクリック。そこで各々の先生の研究分野(field of study)を調べてみよう!
- \* Syllabusに載っている教科書をチェックすることで、具体的な授業の題材がつかめるかもしれない! (あと、高すぎる教科書もあるので事前チェックを勧める) 生協・Amazon や学生有志によるほんぱる (www.honpal.com)を見てみよう。
- \* それから、SILS Navi やマイルストーンを活用しよう! 授業のわかりやすさ、課題量、授業の楽しさ、学生による授業の感想がわかる!

まず、学部によって配布された科目登録の手引きを熟読した上で、参考にしてください。

## ITP 550 未満の履修プラン

インテン	2 単位
チュートリ	2 単位
ライティング	1 単位
基礎演習 IA	2 単位
基礎演習 IB	2 単位
以上春学期で絶対に 取らないといけない科目	計 9 単位
入門統計学	2 単位 (秋学期履修可能)
入門科目	2 単位
入門科目	2 単位
以上	計 15 単位
15 単位以上とるなら	
入門科目とオープン合計で	6 単位
以上	合計 21 単位

第二外国語を2単位取ることは可能だが、英語圏に留学したいときは、インテンとチュートリだけにしよう! (1年秋や2年春でも履修する余裕はある!)  
もしも非英語圏に留学を考えている場合は、該当する語学を履修したほうがいいかもしれない。

## ITP 550 以上の履修プラン

ライティング	1 単位
入門演習 IA	2 単位
入門演習 IB	2 単位
以上必修	計 5 単位
語学	2 単位 (インテンシブ 4 単位)
入門統計学	2 単位
入門科目	2 単位
入門科目	2 単位
以上	計 13 単位
13 単位以上とるなら	
入門科目と オープン合計で	8 単位
以上	合計 21 単位

履修語学圏に留学したい人はインテンシブをとろう♪

入門科目をたくさんとりすぎるとキツイかもしれない…!?